

# 行田市駅を拠点としたウォーカブルな観光地づくり事業（行田市）

【目的】令和7年度から秩父鉄道SLパレオエクスプレスが行田市駅まで延伸されるという大きな転機を捉え、「ウォーカブルな観光地・行田」を実現し観光客の増加を目指す。

【概要】行田市駅の利用者を増加させるため、駅の観光客受け入れ体制整備と、首都圏からの戦略的な誘客、さらに四季を通じた観光コンテンツの充実を一体的に実施。

## 1 受入れ体制整備事業(420万円)

秩父鉄道 行田市駅の受入環境整備



無機質で観光案内も簡易的



イメージ

- ・改札を出た跨線橋に和風装飾を施し、行田市駅を「降りた瞬間から観光が始まる拠点へ」
- ・デジタルサイネージを設置し、最新の観光情報を配信

## 2 プロモーション事業(220万円)



イメージ

- ・東京駅や大宮駅等でのPRを実施
- ・15秒程度のコト消費を伝える動画放送



・R7年度に作成した多言語観光動画の素材を活用

## 3 イベント開催事業(560万円)

行田市駅を拠点とした「ウォーカブル」な範囲に思わず歩きたくなるフォトジェニックな演出を戦略的に配置

夏

「風鈴×雲海」をテーマにした、夏の涼をめぐるイベントを実施



イメージ



行田八幡神社 向町イメージ

ヴェールカフェ(旧忍町信用組合店舗)  
最近閲覧した場所



イメージ

冬

- ・ヴェールカフェ芝生広場を拠点としたイルミネーション
- ・地元飲食店と連携し、クリスマスマーケットを開催



イメージ

要望額：600万円(総事業費：1200万円) 補助率：1/2